

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (1)
	268		
項目名 句(香) 088			
Kおい(芳香) 088			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0716.46	=ヨイ <=ヨイ カム> (カムはカゲの量)	
0776.88	ka <kaza 南<=とあり>	mijoi
0894.61	ni ¹ o ¹ i <多>	ka ¹ ori
1731.89	ニオイ カマリ <どちらか便> . 区別付 >	
1738.19	ni ¹ o ¹ i (oi は o: に近<23>)	
1747.55	mijoi NIYOI ⁽¹⁶⁻⁷⁸⁾	
1756.32	=ヨイ (早口に)	=オイ
1761.74	カマリ <多<便>	=オイ
1781.95	カマリ <昔>	=オイ
1848.24	ka ¹ ori <上品>	ni ¹ o ¹ i

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ (2)
	268		
項目名 におい 038			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1893.10	* mi'oi 〈 ka'ori --- 〉	
1942.03	niō'i 〈 ぶっ使う 〉	ka'ori
2617.68	カマリ (59)	
2619.28	ニオイ カマリは使わぬ	
2703.18	mioi (nijoï?)	
2712.33	カマリ (59)	
2713.83	〈古〉カマリ	ニオイ
2734.05	ニオイ 〈カマリとは隣村更山でいう〉	
2741.46	ニオイ 〈カマリ、と隣町不古内では言う〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ (3)
項目名 匂(香) 088 におい 038			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
2751.10	カマリ 〈古〉	ニオイ
2754.11	〈古〉 kamari	niōi
2761.77	kamari 〈稀〉	niōē
2771.22	〈古〉 kamari	niōi
2773.13	〈古〉 kandza	kamari
2775.45	〈古〉 kamari	niōi
2781.58	kamari (59)	
2784.63	niōi 〈普通に用いる〉 ka 〈ともいふことがある〉(梅の花を例とした。 「花の香」と解してこの答をいたか)	
2792.40	〈古〉 kamari (kamari が普通?)	niōi

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (4)
	268		
項目名	句(香) 038		
	におい		

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3699.25	kãm 〈古〉	kaori
3702.89	〈kamarī とむ〉 採用とす Tok.	kawarī
3705.42	miōi (共?)	
3709.47	kaorī 〈共〉	kamarī
3714.27	kamarī ⑤⑨	
3721.71	kamarī (~ko)	
3723.21	kamarī (~ko)	
3725.72	カマリ (~コ)	ニオイ
3727.21	カシヤ 〈古〉	カマリ
3730.43	kamarī (~ko)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ (5)
項目名 におい <small>038</small> 匂 <small>088</small> (香)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3740.29	ka miwoi と巾	
3742.82	miwol (多) kamari (少)	
3750.28	kamari ka) 両用	
3750.43	ka (~sürü) miwol (~sürü)	
3750.75	kamari (昔)	miol
3751.81	ka 二枚かす ka sü (or sürü)	
3752.47	kamari (古) niwol (新)	
3752.89	kawori (昔)	niwol
3753.88	カ211 (~コ) 併用とする. Sat. Tok.	
3755.32	カ211 <エエ>~	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (6)
	268		
項目名 におい 038			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 或した語形とその注)
3757.09	kao ^r i <古>	r ⁿ ioi
3761.74	niou kaori) 両用	
3762.71	kawori (古)	niwol
3762.85	kaworiko) -kはたくとじ kawori) 併用とする Tok. Sat.	
3765.74	カオリ (上)	ニオエ
3770.96	ka niwol kawori) "オエも使うが kaworiが多いと"。	
3771.44	niwol ka と	
3772.73	niwol Niwol 綴り	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (7)
	268		
項目名 におい 旬(香) 038 058			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3781.49	ka (～sürü)	
3781.86	niwou とθ kaori とθ	
3791.02	*kaori 〔Ⓜ ka〕	piou
3797.32	カン (～カセツネア)	
4588.98	kaori <新>	kaza
4597.72	kaza <下品>	ɸuya
4598.33	hoya <古>	ka ^d za
4598.59	hoya <古>	ka ^d za
4598.74	ɸuya <古>	kaza
4599.31	hoya <古>	ka ^d za

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (8)
	268		
項目	名(香) 038 におい 038		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
46 09. 07	kaori <古><一般に通用する語形>	miol
46 09. 25	kans'i 042 KANS'IRU ・動詞は KANS'IRI となっている。 (85-86 図参照)。 ・動詞では たいば たいば。 038 Kams'i	
46 09. 54	kan < カン, わる カンのことくつおう>	
46 18. 49	kan <kam suru と使う> (単独で言うかどうかわ不明)	
46 18. 87	kaori <上> kam (香か 詠いたものら(u))	
46 19. 29	kan (においと た際には [mme kan suru] の如く) なる)	
46 19. 63	kan <おと>	kaoru

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (9)
	268		
項目名 におい		088 038	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4619.98	kan <普通> kaori (〈kan とは kaori のことだ〉と説明 の中で使った。)	mioi
4637.20	kaori ⁰⁴² nioe kajw 038 NIOI	
4638.43	kaori …… 例 ko:ki ko:ki {ka:}	
4643.47	pioi ←〈箱など〉(やや程度)	
4647.69	kaori …… 〈? 又: 人: 何: 不: 意: 之: 語: 的: 知: ら: ない〉 niwe …… 〈幼: 小: 時: から: 使: 用: 語: 人〉	
4648.10	kaori …… 〈=SS 多: 用: 語: 〉	ka:

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	268		
項目名		〔B 除いた共通語〕	
くおい 句(香) 038		〔C 除いた特殊語〕	(10)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4648.42	mioè-----> <これさ多く用いる> kaori <共> (被調査者は<希>と説明 ka <稀> (?)) (Ex. 042では「ka o kayw」と答えたので<希> とは云えはいいわ(れ)が。) (又、要い句には kat 112 である)	
4648.59	kaori ----- <古語と云い今も使う> mioè ----- <昔も使った。今も使う> (使用の差異は 結局 不明である。) (042の答えからすると mioèの方が 多く用いられるように思われる。)	
4653.84	mioi ka'za <古> } <使う量は半々>	
4654.52	mioi <kaza と呼ぶわ>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (11)
	268		
項目名 におい ^{旬(香)} ₀₃₈			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4657.64	ka 〈古〉	niol
4657.88	kaori 〈古〉...〈昔はこれを使うとは多かった。〉	
4658.42	〔ka:〕〔古〕...〔老人が使う〕 (039で、最初にka:と答えたこと から考えると、038で <u>現在も 使う</u> と考えた方がいいと思う。)	
4659.50	カオイ (稀) = (カオリ)	ニオエ
4663.92	ka ^{ra} za 〈古〉	
4665.87	niol ijolに近い発音 85図中同一	
4666.42	ni: 〔kaori〕(後藤藤造)	
4668.27	ka 〈これを多く用いる。〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (12)
	268		
項目名 kōri 句(香) 038 038			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4675.62	kaori <上>	nioe
4676.60	kaori <上希>	ni:
4677.65	ka: (古い語であるが今も「e: ka: siru」等と多く用いられる。)	
4678.71	ni: Nii ㊤	
4678.77	nioe <古くから用い、現在も用いる> kaori <今はこれを用いることが多い>	
4685.10	[pi:] → Nii ㊤	
4685.72	ni: <niは少年時代から用い、現在もこれを用いることが多い。やや改まった時はnioを使う。> nio	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	268		
項目名		B 除いた共通語	(13)
におい <small>匂(香)</small> ₀₃₈ ⁰⁸⁸		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4686.02	kaori <共> pi: — (自然の話の中に生たものを採用。 最も自然な発音)	
4687.01	kaori <新>	pioe
4687.37	ka.... <これを多く用いる。古くから使った。> kaori.... <これ古くから使った> mme: ka swru (うきうきにおいがある) などと用いる。	
4689.14	kaza <悪臭とは限らない>	nioi
4689.62	kaori <上>	nioe
4694.26	ka.... <若い時は多くこれを使った> <子供にはこの方を多く用いる>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	268		
項目名		〔B 除いた共通語〕	
におい <small>匂(香) 038 oss</small>		〔C 除いた特殊語〕	(14)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4694.95	ka: <ka: を使う: とが多う。> ka: ga i:, ka: ga warui。 石油の ka: 等と用いる。 〔ka が古いことではある〕	nioi
4695.33	mi: …… (「自然の話(では) どう言(い)ますか」の間 に 対する 反応) kaori …… (「外(は) どう(い)ますか」の間 に対する 反応)。 <日常少(すく)く改(か)め(て)使(つか)う。>	nioe
4695.87	njoe — <これ(を)多(お)く用(もち)いる。> ka: — <これ(も)か(な)り多(お)く用(もち)いる>	
4696.82	nijoe <共>	ka

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (15)
	268		
項目名			
におひ 旬(香) 038 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4699.42	nioi 〈多い〉 kaori 〈少ない〉	
4706.53	kaori (上)	nioe
4711.42	nwo:u NUOI (井) (古い形と見えずが 考えたが思ひ合せはかった) nwe: — 〈在で使う〉	
4723.51	又オヒ 〈コゴラスエヌオヒ は特に強調して 表現する場合に使用する。〉	
4725.92	kaori 〈新〉 * nioe	
4726.80	* kaori ----- (方言として使うらしい)	nioe
4736.63	kaori 〈新〉 nioe 〈古〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (16)
	268		
項目名 におい <small>匂(香)</small> 038 ⁰³⁹			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4751.42	kaoru <上品>	niòè
4760.54	niou <普通>	kaori
4761.93	niou <多く使う>	kaori
4780.60	niou <これも使う>	kaori
4781.48	nioi <これを多く使う>	kaori
5507.09	kaza <新>	ɸunja
5508.19	nioi (039と区別可)	
5508.43	hoya <古>	ka ^d za
5516.59	kaza <上品>	hoya
5517.57	ɸunja <古>	kaza

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (17)
	268		
項目名 くおい 句(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
55 17. 90	hoya <古>	kaza
55 27. 89	fuuya <下>	mioi kaori kaza
55 27. 94	fuuya <下>	kaza
55 28. 31	fuuya ㊦は付 hoya <古>	kaza
55 36. 29	hoya <希>	kaza
55 36. 78	ka <上品>	kaza
55 37. 34	hamaya <多<使>> hoya <希>	kaza ㊦は付 ka
55 38. 33	kaza <稀> kaei <新>	hamaya

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (18)
項目名 におい 匂(香) 038 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
55 38. 49	kaza <稀>	hamaya
55 38. 90	kaza <kazaと匂い>	hamaya
55 39. 74	kaza <古>	hamaya
55 46. 34	ka <古>	kaza
55 48. 24	ka'za <新>	hamaya
	kaol <上><新>	
55 48. 60	kaza <上>	hamaya
55 49. 55	hamaya <古>	kaza
55 55. 09	funya <希>	kaza
55 56. 84	*! kaza	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (19)
	268		
項目名 におひ <small>038</small> 句(香) <small>038</small>			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
55 57.42	hanaya 〈古〉	kaza
55 57.48	ka ^a za 〈希〉 〈funya とはいわはう〉	hanaya ハカ ^a
55 57.85	hanaya 〈古〉	kaza
55 58.33	kaza 〈新〉	hanaya
55 59.51	〈英〉 = ㇿイ	カザ ^a
55 68.92	〈上品〉 = ㇿイ	カザ ^a
55 69.02	〈丁〉 = ㇿイ	カザ ^a
55 69.36	〈丁〉 = ㇿイ	カザ ^a
55 74.79	kaza 〈上〉	nioi
55 75.00	nioi kaeri) 双方同等	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ 其中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	㊤ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (20)
	268		
項目名 におい <small>038</small>			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5577.88	〈共〉ニヲイ	カガ
5578.27	ニヲイ 〈雅〉	カガ
5579.10	ニヲイ 〈うまいにおいのこと〉	
5579.79	ニヲイ NIWOI ㊤	
5584.57	kaori (63-65)	
5585.09	niöi 〈上〉	
5586.70	kaori) 両形同等に使用 niöi	
5586.56	kadza (こちらに優先)	miöi
5588.02	〈共〉ニヲイ	カガ
5588.78	ニホイ 〈雅〉 カガ 〈俗〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (2/)
項目名 におい 匂(香) 038			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
55 88.81	* kadza	
55 91.60	カザ <古>	ニオイ
55 94.02	kaori miori) 双方, 同等に言ふ	
55 97.78	<共> ニオイ	カザ
55 99.75	カオリ <上>	カザ
56 02.99	ka <古> <i: ka ya siteru 何とと 古い人が使った>	
56 04.28	kaori <共>	ka
56 04.52	ko:ki <古から, 又今でも用いる.> (おにおいの意がある.)	

↓
コキ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (22)
	268		
項目名 におい <small>OS</small> におい <small>OS</small>			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5604.52	mioe > 〈mioe と ka を盛んに用いる。〉 ka > 〈ka が 短い語で用いやすい。〉 kaori > 〈ko:ki と同様においにおいに用い、 ←上品な言い方である(おい)〉	
5604.65	カオリ) 現在使用する。 ニオエ カ (古)	
5605.70	mioe — 〈多用いる〉 kaori 〈上〉 — 〈上品でおいにおいの意味がある〉 ka — 〈言いやすい〉〈友人同士に用いる〉	
5606.83	nijoe — (自然な発音の場合)	mioe
5609.26	niwo'i 〈新しいとは〉	ka ^r -za
5611.81	kaori 〈共〉〈希〉	mioi

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (23)
	268		
項目名	におい 匂(香) 038		

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5612.39	カオリ (上)	ニオエ
5613.33	#ka <古> ㊦ — <幼少の頃使った>	
5613.53	mioi) <両方向に意味で同じ場合に用いるが、 ka) どちらかと云えば、老人に話す時は kaの方を使う。 他の老人は kaの方さ多く用いる>	
5614.62	pioe — <こちらが 多く用いられる> ka — <ka ga firu 等と用いる>	
5614.68	mioe <ka は mioe だけ 正しい こと は である> ka (039で 悪い 香には ka を 使って mioe を 使う ほう)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (24)
	268		
項目名			
におい(香) ⁰³⁸			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
56 15.20	ka — u ka (111香)と云う。	
56 15.28	ka <古>	
56 15.65	kaori <上> <共>	nioe
56 15.74	pioe — ニヨエ。 ni: — (自然の語の中に生ずる。)	
56 15.78	ka ① — <古<今も使う>	
56 20.30	hoya <稀>	hamaya
56 21.43	ka (ka, 臭におい, 死人を焼くにおい等 上も用いる。kaは古から使い、現 在も使われていることは確かである。)	mioi

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (25)
	268		
項目名 におい <small>038</small> (香)			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5623.42	kā (〜siru) 〈希〉 (香がシル)	nioe
5623.85	kā: (kā: (suru)) 〈字でセエハ香だけ耳〉	
5624.05	ka — (これを最初に答えた、日常これを多く用いると説明した。)	
5625.91	kaori 〈上〉〈女〉〈新〉 nioe …… 〈古〉から、又友人、家族に対して用いる。〉 [ka] [mi:]	
5626.92	ka ㊦ (ii〜)	
5628.23	kaori 〈古〉	nioe
5628.70	カオリ ニオイ〉 〈半々に使用〉 〈おいにおいの場合にカオリとおい〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉(う〔 〕)は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 〔B〕 除いた共通語 〔C〕 除いた特殊語	ページ (26)
	268		
項目名			
におい		088	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5631.16	ka (~ya siru) <古>	nioi
5631.26	ka (~ya siru) ㊶	
5633.45	kā (~suru) (香かす)	
5633.96	ka <ii <u>ka</u> ̄ suru> 〃 〃 〃 KANI=入子入子と? sat. cf. 5623.42 kā siru = KAN.	
5635.48	= <u>II</u> <下>	=オイ
5636.74	= <u>II</u> <古>	=オイ
5638.54	=オイ ---> <多<便>.>	カオリ
5641.07	nioi <〃〃〃〃とす>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (27)
	268		
項目名	カオリ 句(香) 058 カオリ		

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5642.31	ka ㉞ < ka ya situ >	
5643.33	ka: < 要いニオイの時 jada ka: suru のほうに使う >	kaori
5646.71	ニウエエ NIWEE ㉞	
5648.13	kaori < kaoriの方がこの場合はゴッカリする >	mijoī
5648.53	ニオイ …… < 多く使う >	カオリ
5648.96	ニオイ …… 感じを与えるのは「ニオイ」といふ。	
5649.53	ニオイ …… → 普通の言ひ方	カオリ
5653.65	kaori < 上 > < 花の場合に >	mioe
5655.41	カ < 新 >	ニオイ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	<input checked="" type="radio"/> 普通注記 <input type="radio"/> B 除いた共通語 <input type="radio"/> C 除いた特殊語	ページ (28)
	268		
項目名 刈刈 匂(香) ORN 038			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
56 55. 57	カオリ 〈上〉 ニオイ 〈共〉	
56 55. 97	カオリ 〈多〉	ニオイ
56 59. 42	カオリ 〈新〉 ニオイ 〈古〉	
56 63. 64	kaori 〈希〉	mioe
56 65. 89	ニオイ 〈多〉	カオリ
56 66. 10	ニオイ 〈多〉	カオリ
56 66. 18	ニオイ (共) (最初は「カフン」と答えた)	
56 67. 81	ニイ 〈多〉 NII (14)	
56 68. 38	ニオイ……〈古い言い方であるが、現在も使用 カオリ〈新〉 1213.〉	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ (29)
	268		
項目名			
におい		匂(香) OS*	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
56 69. 12	ntoi kaori) 使い方は同一	
56 70. 47	kaori (ほかの言い方は ありせんか。と肉注 か、ほかには 何とも 言わぬとのこと。)	
56 71. 94	kaori 〈上〉	mioi
56 74. 54	mioi 〈共〉	mioe
56 76. 10	kaori 〈梅についで、これが多いう〉	ni ^o o ^o ɾ
56 76. 28	pi: (~ ga süru) (においにする)	
56 76. 84	ニオイ (イイ~)	
56 77. 28	ニオイ 〈普〉	
56 77. 60	ニオイ …… 〈普通〉	
56 78. 59	ni ^o æ — NIE	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 〔B〕 除いた共通語 〔C〕 除いた特殊語	ページ (30)
	268		
項目名			
K.Fu 句(香) 038 08*			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5679.86	mioe (年杓け使ぬ) (荒)	
	kaori (年杓だけ)	
5680.98	mioi 〈この方がふつだ〉	kaori
5681.41	kaori 〈新〉	mioi
5682.34	kaori 〈いいとまたけ〉	
5684.11	kaori 〈上〉	mioi
5685.02	pi'è: → NIEE (8-9)	
5686.31	「kaori (i:)」 「nie.」 } 〈半半〉	
5687.60	? = オイ (多合 質問の意味が不明だ、たのた) と要う。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (3/)
	268		
項目名			
カオリ 匂(香) 038			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
56 88.01	カオリ 〈花に興味のある人のことば。〉	ニオイ
56 88.74	mioi (多)	kaori
56 91.37	上 mioi	
56 98.19	pioi 〈多く使う〉 kaori 〈上, 婦人が多く使う〉	
56 99.42	pioi (誘導)	
57 00.32	mioi 〈これ, 多く使う〉 kaori 〈このように言う〉	
57 21.26	mioi 〈これも使う〉	kaori
57 21.77	kaori 〈普通 使う〉 mioi 〈これも使う〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 〔B〕 除いた共通語 〔C〕 除いた特殊語	ページ (32)
.	268		
項目名 におい ⁰³⁸ (香) 038			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5752.94	kaori 〈上品なことば〉	mioi
5771.36	mioe 〈古〉	kaori
5780.11	mitu 〈川においのとき〉	
5781.65	# ka'za 〈この方が多く使う〉	mioi
5793.20	mi'oi 〈イ場合にはニオイバ kaori とい 場合もある。〉 ka'ori (上のように、ニオイバなど「ま」を 「は」という場合が多いようだ。)	
6277.62	niwoi (niwe: とは「わぬま」)	
6287.71	niwoi 〈「たばこは kaza とは」〉	
6296.27	niwoi (niwe: とは「わぬま」とい)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (33)
	268		
項目名 かおい (香) 038 ⁰³⁸			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6358.87	<古> カザ	
6395.61	mioi <古> kaori <ヒ>	
6396.08	kaori <稀>	mioi
6405.95	mioi kaza <多<用"3"> (上品, 下品を区別は付"と"と)	
6406.77	mioi kaza <上品, 下品を区別は付"と"> <同一位に用"3">	
6407.28	ニヨイ. NY001 (20) (ニヨ mjo)	
6408.72	誘 ka'za <古>	mir'oi
6409.35	カザ <木犀<梅<梅>>> ニヨイ <木犀<梅<梅>>	ニヨイ <木犀<梅<梅>>

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (34)
	268		
項目名			
におい(香) ⁰³⁸			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
64 10.45	カオリ <多>	ニオエ
64 15.83	ゆ kaza (カザと言わはいかと聞いたらカザとも言うとのことであつた。よく用ゐる。マはなはかと思ふ。 (たとはは松たけのウサがするなと) 言うとのことである。	mioi
64 16.58	カザ (カザという事はなはかと言で聞いたらところがカザとも言う答を得た。)	ニオイ
64 17.14	kaza ---- (カザは方言形を言つたら言うことあるという返事であつた。)	#mioi
64 18.13	カザ <古>	ニオイ
64 18.75	カザ <古>	
64 19.09	カザ <昔・古・今・多> カオリ <上・稀>	
64 19.25	ニヨイ <上>	カザ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (35)
	268		
項目名 句(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
64 22.93	カオレ 〈上, 新〉	ニオエ
64 23.75	kaori 〈最も上品, 稀〉	mioi kaza
64 24.20	kaōri 〈上品〉	mioi
64 25.41	カザ 〈若い者はニオイと申す〉	
64 26.83	カザ 〈普〉	
64 27.27	mioi } (ニオイ, カザも同じとて, 古いニオイの時カザもニオイの時も同じように用いるとのことである。)	
	kadza	
64 28.13	カザ 〈古〉	ニエ
64 28.76	カザ 〈古〉	
64 29.15	カザ 〈古〉	ニオイ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (36)
項目名 匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
64 29. 30	カザ <古希> カオリ <上希>	ニオイ
64 29. 61	カザ <古・希>	ニオイ
64 29. 65	カオリ <上・共・希>	カタ
64 34. 57	カザ <下>	
64 36. 33	kaza <古>	
64 36. 60	ニオイ <町場ではカザと…。>	
64 36. 98	ニオエ <昔>	カザ
64 37. 07	カオリ <新・希>	カザ
64 37. 94	カザ <古>	ニオイ
64 39. 17	kaZa <昔> <今はあまり使われない>	nj'oiɾ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (37)
項目名 包(香) 089			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6439.61	カオリ〈希.共.上〉	カザ
6444.62	ニウエ〈普〉	カザ
6445.11	カザ (昔)	ニオエ
6445.57	ニオエ……〈近からく3音の〉 カオリ……〈遠方からく3音の〉	
6446.05	ニオイ〈普〉	カザ
6446.43	ニオエ - よくわかる 表記の注でハッキリ Tōhō nig: とみE. Tok.	!カザ
6446.69	カザ〈普〉	ニオエ
6447.39	kaza〈古〉	niwoi
6452.17	ニオイ (or... (ニオエ) の中間音) =ヨイ	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (3P)
項目名 匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6453.59	ニエエ… 〈大分、良いにおいの場合であるが、物によって異なる。〉	カザ
6454.88	#カザ… 〈この方をよく使う〉	ニウエエ
6455.88	カザ ^下 〈下〉 ニウエエ ^上 〈上〉	
6458.91	カラ 〈古〉	ニオイ
6464.90	ニウエエ 〈新〉 カザ ^下 〈古〉	
6465.07	ニエエ (書)	カザ
6466.01	カザ… 〈食物の場合が多い〉	ニウエエ
6466.16	カフン (〜カスル)… 〈花に限る〉	#カザ
	#ニウエエ… 〈おににおいの時はこちらが普通〉	
6466.36	ニエエ 〈書〉	カザ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A) 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (39)
項目名 匂(香) <small>OSR</small>			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
64 66.41	カザ <香> niwe: <希,上>	
64 67.73	pioi ① kaori	
64 69.19	カザ <古> カオリ <上,希>	ニオイ
64 69.77	カオリ <上>	カザ
64 72.05	[ka ⁵ za] <古>	pioi
64 72.58	ニオイ ニオイはニエと作りやう 念入りにニエはニオイとする。 カザ と申す。	
64 74.03	ニエ <上>	カザ
64 74.83	カザ <香> (エ～)	
64 76.13	カザ (カザがエと... 風によ...にち...は... 使...う...ある)	ニオイ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (40)
	268		
項目名			
匂(香) obs			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6476.17	カサ 〈希〉	ニヨイ
6476.92	ニヨイ 〈正ニヨイシヤナ〉	カオリ
64.76.93	上. カオリ	
.	カサ (梅の花のうけ場合はエーカサガセルイ という。 カサが方言としては、常のことではあり。 カオリは最初に使われ、標準語が 使われると思われる。)	
6477.02	カサ) <コレナントエエカサがスルナ。という。 カオリ) カオリというは話しでいるうちに 自然に生じたことは、ワルイカオリ というようにも使うので、カサとカオリ をいっしょにするの区別とは、考えていな。)> (カサとカオリのいっしょにするの区別は個人的 な諸条件から決りなかつたりするらう。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (41)
	268		
項目名			
匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
64 79.95	ウ×ガカ <上>	ニオイ
64 80.29	上, カオリ	カザ
64 82.52	kaza. (kaza ga sutuu kaza ge e: のうじにいう。)	
64 84.43	ニオイ (どちらかといへばニオイの方がよい 言葉, よい物に対しての言葉と思わ れるが, 1か1. エエニオイと, エ カザとわいいうので, 必ず1か區別が あると言ひゆふこともできる。)	
64 84.78	下, カザ 少いおちた言葉である。	
64 85.14	<新>ニオイ } <古>カザ } カオリ }	<梅の花などの時はニオイがエエナと いうように, ニオイである。然し松茸, 春 菊(シキク), コボウなどの食べ物の匂いに ついてはカオリという。カザは古いことば で, よいものにもわるいものにも使う。>

エエカザ サラシヨルノオ。
クサイカザがスル。 >

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (42)
	268		
項目名			
匂(香)			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
64 85.30	カオリ この方は稀に用いる程度。	ニオイ
64 85.46	ニオイ 〈よいにおい〉	
64 85.82	ニオイ 〈エエカサがスナ。ニオイ、カサ) とともに同じ意味に使う。〉 〔古〕カサ (苗田氏はカサが古いことばで) あるといた。)	
64 86.07	ニオイ 方言的にはニオイである。この人は) 旧高等二年卒業であるが、自己研修の *ニオイ でまた人であるから、ニオイと共通語が) 使えているのであると思われる。	カオリ
	カサ カサは 042に関連して来られた。) わまげカサがシヨルソ。) よい匂いにもカサを使うという。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (43)
項目名 匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6486.93	カオリ 〈上〉	ニオイ
6487.43	カオリ } (このうちカサは040をまくとま・ま 来たものである。) ニオイ } カサ } 〈この三つのことは、みな同じ意味である。 但しカオリは花のようによいものにのみ 用いる。〉	
6487.66	カサ 〈古い者の多く使うことは〉	
6489.01	カオリ 〈最も多い〉	カサ
6489.81	カオリ 〈新〉	ニオイ
6491.49	kaza 〈kaza ga e:〉	
6492.50	nioi (kaza の子づに使用されている地域がある)	
6494.08	ニオイ } 〈ニオイはよい匂いによく使う。 カサ } カサはよい匂いにもよい匂いにも使う。 カオリ } カオリは専らよい匂いによく使う。〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (44)
項目名 匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6494.21	ニオイ (両者に区別と1でない。 カザ) ニオイの方が普通である。	
6494.55	ニヨイ <ニヨイヰル/オ!>	
6496.56	mijoi どちらの方を多くつかう。	kaza
6496.72	mijou 042 kazamu 039 KAZA	
6497.77	pioi 039とちがう	
6500.22	ニオイ この地方では、[oi]→[œi]の変化 が起こるはずであるが、之は、 [ai]→[æ:] 方が多い。 この語形の時も、オヰ [œ:] 形 が得られなかった。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (45)
	268		
項目名 匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6501.92	カザ(古) これは自分(被調査者)の年代でも用いるのは稀である。	ニオイ
6506.86	kaza <古> niwoi <上>	
6507.13	ニオイ <花以外のものにとして使う。>	#カワリ
6507.72	<共>ニオイ	カザ
6509.38	<共>ニオイ カザ <「カザ」という場合は一般にキズツキの気持ちでことばを使うとき用いる。>	
6513.51	kadza こちらが優先	iniol

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	268		
項目名		〔B 除いた共通語〕	
匂(香) 088		〔C 除いた特殊語〕	(46)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
65 14.38	kaza [よく使う] <kaza 自然におおてく におい。 pijoi 嗅いで 感じるにおい。 > 面白注なり。 sat. 支通語のカ(オリ)とニオイも この類か。	
65 14.61	mioi <良いにおいの場合>	
65 15.70	kaza <古>	mioi
65 16.15	ニオイ 発音(ニオイではない。)	
65 17.65	<共>カヲリ <おいに ^鼻 を打てカヲリという。 >	=ヲイ
65 17.70	=ヲイ <花の場合はいっせ=ヲイという >	
65 18.30	<他>カザ	=ニオイ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >() () は厳密化する。

質問番号	地図番号	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (47)
項目名 匂(香) 058			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
65 18.87	<雅>カオリ	ニオイ
65 19.43	ニホイ (ニオイではなくニホイと発音) <雅>カオリ <おニホイのこと。>	
65 20.03	カダ 発音は kadza	ニヨイ
65 20.50	ニヨイ <新> カダ <古, 幼>	
65 22.79	カオリ (新) 。あらかずと「カオリ」というが自分 は用いない。	ニオイ
65 23.54	kaza <おいかお, わずいかおい 区別ない>	
65 24.01	mioi <良いかおの時>	
65 24.66	kaza ? <良いかお>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (48)
	268		
項目名 句(音) <small>ms</small>			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
65 26.04	ニヲイ #カサ) <どちらでも使う。使い方にちがいはない>	
65 27.73	kaza <古>.... (他の土地で南アフリカ という調査者の肉に 対して、くさう言えは、 昔はよく使ったが、今は 皆あまり使わなくなった という返事であった)	pio:
65 29.15	<#,上>カヲリ 〔共〕 = ヲイ	カサ
65 29.88	kaori <上>	pioi
65 30.58	カオリ <上> カサ <新> <スヤキの時等には(エエ カササシル等と言います)>	ニオイ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (49)
項目名 匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
65 33.89	kaori……〈非常ににおい強い場合〉 nioi……〈よいにおい、ゆるいにおいと とわす。使う。〉	
65 34.37	kaza……〈昔からのいい方である、よいにおい ゆるいにおい、どちらにも使う。〉	
65 35.24	ka'mza [Z]少い鼻ににおっている。	
65 35.73	mioi 〈良いにおい〉	
65 36.68	kadza 〈これがさつ〉	mioi
65 37.58	piö……〈文中〉 piö rasuru	piœ:
65 40.52	カオリ 〈上希〉	ニオ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (50)
	268		
項目名 句(香) <small>MSR</small>			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6542.58	カオリ) 。昔は「ニオイ」だけだったが、最近は ニオイ) カオリの方が有力である。	
6542.71	* kada ~ kaza	
6544.72	mioi - 〈よいにおいを使う〉	
6545.41	kasa ?) (清濁とどちらを使うか。被調査者 kada ?) は答えられなかった。 039 は kasa と清音で、042 は kaza gaku と濁音で答えた。 〔よいにおいの場合は濁音である〕	
6545.64	ne'i'o'i <良いものをいう。> ka'ori. <ne'i'o'i より良いものをいう。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (51)
	268		
項目名 匂(香) oss			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6546.15	カザ 〈これがぶつうに用いられる。〉	
6546.73	kadza 〈この方が多い。〉	nioi
6547.24	pirož — pirož と認む。Tok.	
6549.03	kaori 〈上〉	pioi
6551.77	nijoi 〈良い香のときは「ニヨイ」という。〉	
6552.46	kaza (038, 039 区別付。)	
6552.71	カオリ 〈わたしは言わねば、上品な言い方です。〉	ニヨイ
6553.22	nijoi 〈子〉 (「ニヨイ」を使うのは、子供達で、小学校で習、ておぼえてるもの。)	kaza
6553.83	共 nijoi 〈「ニヨイ」は後に、ておぼえたことはである。〉	kaza
6554.45	kadza 〈良くて変くて〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (52)
項目名 句(番) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
65 55. 65	kadza 〈食くマカ 要くマカ kadza, 昔は pioi などとは言わなかった。〉	
65 57. 14	nijoi) 〈nijoi の方が上品な感じがある。 kaza) 意味の上ではちびんがよい。〉	
65 57. 54	kaori 〈上〉 kaza ……〈エエい言ひ方。老人に多い〉	nijoi
65 58. 10	2. kaori 〈2以上〉	1. pioi
65 59. 46	kaza 〈希〉……〈今ではあまり使われない〉	nioi
65 60. 22	カザ 〈古〉	ニオイ
65 60. 40	カオリ 〈新. 共〉	カザ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (53)
	268		
項目名 旬(香) 038			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
65 62. 64	カラ 〈これが普通〉 (カガの訛音)	ニヨイ
65 63. 43	nijoi 〈良いおりの時は「ニヨイ」と言い、悪いおりの時は「カタ」と言っ て区別する。〉	
65 64. 33	kaza (「カガ」と「ニヨイ」とを区別すること はなく、「ニヨイ」「カガ」のことを、 すべて「カガ」という。)	
65 65. 17	kadza (被調査者はすべて kadza と答えたが、 暫らく後に mioi もつけ足した。 039 との関連について尋ねたところ、 1. 昔は 038, 039 共に kadza であり、 mioi を使うのは近頃だ。 2. mioi は良いものに、kadza は悪いもの に使うのがおつうと思いたが、どちらも 使えるようになった。結局は人にまかされた。 とのことである。)	

これをとりかえて併記せず。Tok.

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (54)
項目名 匂(香) oss			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6565.22	カオリ) 〈ニオイとも言うが、ふっ梅の場合 ニオイ) だったら、カオリという。〉	
6571.68	カラ (カサの訛)	
6572.29	kaza. (おににおいむらにおいむら区別) (カウ)	
6572.55	pioi ① kaza kaori 〈新〉	
6574.06	nijoi 〈良いおけの時〉	
6575.17	ニオイ 〈良い場合はニオイだ〉	
6577.86	ka'dza 〈古〉	ni'o'i - mioi
6581.36	ニオイ 〈共〉 カタ 〈カタの方が土地在来のことでは、老集りに 多い。〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (55)
項目名 旬(香) ORR			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6581.52	ニヨイ 〈新〉	カタ
6582.48	kaza …… ちらび普通 e: kaza suru n'j'k'.	
6583.19	kaza (オニオイもゆるニオイの [kaza] まで)	
6583.45	kada (「カタ」) (サ行音は甚く夕行音に付るのび当地の特色。)	
6583.93	ni'jo'i 〈最近多い〉 ka'za 〈古〉 → ZLはごく弱いdの破裂あり。	
6584.90	ni'jo'i 〈多〉 ka'za 〈古〉〈ありわはる〉 2は音の差が あつて2はZ	
6585.25	カサ ニオイ } 〈両方共. 同一程度に〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (56)
	268		
項目名 句(香) <small>osa</small>			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6585.83	*nioi	
6587.42	ニオイ カサ) <と53も同じように使う。>	
6590.35	カダ <古>	ニオイ
6591.81	カダ <多> ニヨイ <少>	
6592.10	ニオイ <多u.> ニヨイ <少u.> カサ <老人が主として使う>	
6592.35	kada (「カサ」のサはすべて[da]と発音する。)	
6593.98	kaza (038, 039.の区別はたな。)	
6594.67	カダ <よく反省してみるとカダという。子供の 時からカサというのを使ったが、カダと 言っても区別がわからない。> カサ	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	268	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(57)
句(香) <small>088</small>			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6602.62	kaori 〈希〉	niwoi
6603.08	ニエエ [古]	ニオイ
6604.98	ニオイ 〈イ〉は古くはしてゐた。	
6608.69	ni'yoï 〈古〉	ni'oi
6613.97	niöï 〈多〉	kaori
6616.22	[kaori] 〈最近のことばではこう言う。〉	nioti
6617.99	nioti (「nioti」だとする。)	
	kaori 〈上〉 <[kaori]と申すは、これは ←上品のことば。〉	
6620.49	kaori 〈上〉	niöi
6620.53	kaori 〈上〉	niöi

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (58)
	268		
項目名			
匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6623.53	kaori 〈新〉	nijoi
6625.66	kaori 〈古〉	niwā:
6628.59	nijoi...② 〈②は百姓などが使う。〉	nioi...①
6634.32	kaori 水を多く使う。	nijoi
6635.54	nijoi } 上を多く使う。 nioi }	
	希.上. kaori	niwe:
6635.44	kabin — 花の匂	nijoi
6635.36	nijoi 多	niwai
6639.29	kaori 〈最近〉 pioi 〈昔〉	
6640.34	kaori 〈上〉……〈花以外にはあまり使わぬ〉	pioi

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 268	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ (59)
項目名 句(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6641.43	kaori <希><新>	niōi
6642.85	kaori ----- <多> pioi ----- (自然に生た)	
6643.15	kaori 上	niā:
6643.16	kaori 上	niōi
6645.01	kaoti 稀	niōi
6645.37	kaori <多<使>>	niōi
6645.62	niwoe — ? 分類は「打ばい」, NIWOI. に 「打ばい」. 042は niwoiokagu kawoti <新>	
6650.70	kaori <上>	niwōi
6650.79	新 kaoti	niōi

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (60)
項目名 匂(香) oss			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6651.64	kaori 希 — 新茶の匂はとくにい。と。	niōi
6652.77	kaori 上	niwoi
6655.87	kaori 〈上〉	niwe:
6662.01	kaori 上	niōi
6662.38	niyoī ㊟	
6677.41	piōi 〈昔の人は主にこちらを使った。自分で使う〉	ka'ori
6697.39	kaori 〈新〉	piōi
6698.20	kaori 〈新〉	piol
6698.61	kaori 〈上〉	piol
6702.21	kaza 〈古〉	piōi

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (61)
項目名 匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7208.97	niwoi (niwe: とは言われない由)	
7238.82	niwoi (niwe: とはならぬという)	
7239.24	誘 niwe	ni'oi
7239.29	nioui <ふにおいについ20=オイを使う:とび あさ>	kaori
7257.94	kaza <古>	niwoi
7266.09	niwoi } <悪臭, 香臭を区別せず, kaza と5らを使う>	
7303.29	nioui (カオリが1)	
7312.83	nioui (多) kaori (少)	
7313.34	nioui (多) kaeri (少)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は盛密化する。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (62)
	268		
項目名 句(香) <small>088</small>			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7321.93	カオリ (上品なもの)	ニオイ
7324.96	kaōri (上品な語)	niōi
7326.41	ka ^h da <古>	ni ^h o ^h i
7329.39	kaori <上>	kaza
7332.97	niōi (ニオイオキウと云う。)	
7335.34	# ka <希> (?) (カは方言形かとうぶ?) <small>疑わし。</small>	niōi
7336.54	-kaza <古> <small>(カ)</small>	ni ^h woi ^h
7336.71	ni ^h woi (〔ni ^h o ^h i〕のほうにヨミに違ふ。) cf. 42 ni ^h woi o kazamu	
7338.48	kaza <近ごろはあまり使われない。一般にオキウと云う。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (63)
	268		
項目名			
匂(香) 038			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7339.27	pioi (kazaという人もある。32年調 pijoiと発音する人もある。	
7340.27	nie: (niwe: 2行たう, 両唇音は入るにたう)	
7341.42	nime: =X ^ニ ノ ^ス (~ no su?)	
7349.07	kaori <上>	kaza
7350.21	= ^ニ niwe (weはヤ長音化して3行 たう, 長音記号を用いるのと 2行たう。)	
7351.68	kazamw カザカ。 86回とみ3とみ13の地矣。 こゝで動詞形がたあて86回(42)2 無回答とたうた。39はニオいら(う。 042「動詞形をとらす」	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (69)
項目名 匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
73 52.61	ニオイ 〈カサけ用いす〉	
73 55.48	niwoi ⁷ ni=j 以下同1.	
73 57.64	kaori ⁻ 〈上〉	hijo ⁷
73 56.70	ka ^r ori 〈ジャレ ⁷ 言いかた〉	ni ⁷ ori
73 59.78	kaori 〈花村どト ⁷ い〉	
73 61.17	ニ ⁷ エ 〈古〉	ニ ⁷ オイ〔niwoi〕
73 64.34	カオリ 〈共・新〉	ニヨイ
73 66.14	kaori 〈カオリは梅の花村どト, nijo ⁷ 一般にはニヨイ。〉	
73 71.93	kaori → *nime	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (65)
	268		
項目名 句(香) 098			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
73 74. 75	カサ (希)	ニ ^ウ オイ
73 77. 27	kadz̄ā 〈古〉	hijoi ⁷
73 77. 72	kaza 〈古〉	nioi
73 80. 74	ニ ^ウ オイ (ni ^u oi) } 〈両用する〉 ニ ^ウ ヱ (niwe:)	
73 81. 38	ニ ^ウ ヱ NIWEE (27)	
73 81. 97	ニ ^ウ オイ [mi _(w) oi] 42. ニオイバカス	
73 82. 97	ニ ^ウ ヱ ニ ^ウ イ カサは使われぬ	
73 83. 98	ニ ^ウ オイ 〈新しい〉	
	カサ 〈古くからいっ方〉	
73 86. 55	*カサ kaza	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (66)
項目名 匂(香) 082			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7390.26	ニ \bar{x} 工 <ヤ・希><老>	ニオイ
7394.60	カサ <ヤ・古>	ニオイ ニオイ pi ^w oi
7395.63	kaori ... <大伴. 言. 匂の場合に言う. 匂一般は kaza と言う。>	kaza
7400.15	kaza <希には mioi と読む。>	
7401.92	上. kaori <梅の花かとたたらうい)ともある。>	mioi
7404.56	kaza 参考 動詞は kazaru kaza ^w de mi:	
7405.35	mioi (ふにおいのとき)	
7406.53	ka ^r za 「におう」は ka ^r zaru	
7412.71	kaoti <上> (0422<kazans de mi ^r w>の 主. Eマ ^w 038~041を 総括12日 (kaotiと書いてお.か)と内)た.31 答.21.)	
	#kaza	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (67)
項目名 匂(香) <small>ose</small>			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
74 16. 34	ka ^r za 舌の先へ上歯のうしろにくる。	
74 17. 72	kaza (古)	pioi
74 20. 91	古. kaza 上. kaori	pioi
74 21. 62	pioi) (向に“梅の花”とあるので一般的に kaori) <u>におい</u> を表わす語としてうけとらすに kaza) 答へたらしく. kaoriの ^と は ^な は. ことに ^と これと ^感 じ ^せ る。 ^と こ ^を 金と押したら kazaの ^と は ^な は。)	
74 30. 75	kaza <i: kaza ga suru の ^と く ^に 使う。>	pioi
74 36. 68	mioi <多> 梅の花は上品で高貴な 香に ^と う ^か か ^は る ^石 の ^り 枝 ^わ め ^め ↓ 22C	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	268		
項目名		〔B 除いた共通語〕	
匂(香) oss		〔C 除いた特殊語〕	(68)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7436.68	kaza <カ>	
7440.69	nioi (kaza という人がある。32年調。)	
7442.39	kaori <多>	nioi
7471.38	kaza <古>	nioi
7500.24	ニオイ <ニオイという人がある。>	
	カダ <古> <カダという人がある。>	
7500.66	ニオイ (カダともいう。)	
7501.14	ニオイ <多い>	カダ
7502.22	nioi 芳香のみ	
7502.91	ニオイ — <上品である。及び用い。>	カダ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (69)
	268		
項目名 匂(香) 058			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
75 03. 48	ka ^h za < 昔は多岐なが今は年々 >	hi ^o oi
75 10. 18	カダ <古>	ニヨイ
75 11. 66	ニオイ → <多く用いる。>	カザ
75 11. 93	カダ <古>	ニオイ
75 13. 01	ニヨイ <古いにおいはニヨイで、新しいにおいはカザと多く用いる。>	
75 21. 16	カダ <少くはりつつある。>	
75 21. 79	カダ <古い土地の……方である。>	ニヨイ
75 22. 48	ニヨイ <多く用いる。>	カダ
75 23. 27	ニヨイ カダ) <花と葉はニヨイというがカダも使う。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (70)
項目名 匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
75 23. 30	ニヨイ 〈共〉 カタ 〈古い言い方である。〉	
75 23. 74	kaza kaza ~ kaða	
75 33. 11	カタ 〈算とた人にも。〉	ニヨイ
76 59. 31	誘 niwei	mioi
76 59. 53	kamari 〈古〉	mioi
83 01. 19	ニオイ (^{mioi} _{niwei} いすれとヨニヨ)	
83 02. 55	ニウエエ 〈希〉	ニウオイ
83 05. 73	〈共〉 kaori	kaza
83 15. 42	kaori — (おににおの場合)	kaza

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (71)
項目名 句(香) 085			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
83 15.46	kaza (この方が日常生活語だと推定される)	
83 25.56	kaza < 昔は kaza を多く使った。 >	
83 34.63	mie < 何れも使。 >	
	kaza (kaza の方が方言として一般的であると見。)	
83 35.83	kaori …… < 現在多く使。 >	kaza
83 42.35	mie < やや上品 >	kaza
83 43.74	nije < 新 >	kaza
83 43.97	kaza < 古 >	pie
83 45.10	kaori …… < 比較的多く使。 >	kaza
83 45.18	kaori …… < 改まった場合には使。 > kaza …… < 日常語 >	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (72)
項目名 句(香) oss			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
83 51. 65	nie kaza) < 両用だが, kazaが多し >	
83 52. 40	nie } (ニエ 又は ニエ と いうわけである) ne } < 羊に 使う > nie と 認む sat.	
83 94. 01	niwe: < 古 >	niwoi
93 10. 27	nioi (joka ~)	
02 49. 17	hada h = 氣息強し	
02 65. 96	kadza (す = 改めた時らぬ)	kadza
02 94. 66	niui (niuiは 教育に 目的のため 和語 では 一般に hadza と いう)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (73)
項目名 匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0340.00	hada h = 氣息強し	
1156.89	kaba) kaza) (全く同じ意味に用いる。)	
2068.08	kabasi	39は HUSYASYA で同様は他品詞である疑いあり。ただし、40図(辛)の形容詞は KARASYAAR でこれの前の形容詞ではなしことを示す。 琉丈の官古測量は <u>カダ</u>
2075.22	kaza kaba	< kaza は 511 に お 11 に わ 311 に お 11 に 由 11 じ。 kaba は 511 に お 11 た け。 >
2076.25	kaza	< kaza は 511 に お 11 わ 311 に お 11 何れに 由 11 じ。 >

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (74)
	268		
項目名 匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
2076.97	kaba 〈おいにおいほ kaba とい。〉 kadza 〈おいにおい、わろにおい、どれにおい。〉	
2076.98	kaza 〈おいにおいわろにおい、まにい。〉 kaba 〈おいにおいだけ。〉	
2085.69	haba 〈おいにおい、量だけ〉 haza 〈おいにおい、わろにおいに用いる。 一般においにおいにおい haza を多用する。〉	
2086.03	haza 〈おいにおい、わろにおい、何れにおい。〉	
2150.07	kaza 〈強いま おいにおいと、まほ、まろ ませるとまほ kabasi kaza とい。〉	

2151.64 kada 〈古〉

kaza

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

資料番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	268	(B) 除いた共通語	
項目名	匂(香) 038	(C) 除いた特殊語	(1)
	におい(芳香) 038		

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
17 47. 55	nioi (ゆゝく言ふと nioi)	nijoi NIYOI (4-18)
26 17. 68	ニオイ <新>	カヅリ (59)
27 12. 33	共ニオイ	カヅリ (59)
27 81. 58	niōi <新>	kamarī (59)
37 14. 27	<共>niōi	kamarī (59)
37 96. 95	カカル 動詞とみる	ニオイ
45 98. 33	nioi <新>	ka'za hōya <古>
45 99. 31	nioe <新>	ka'za hōya <古>
46 09. 68	niol <上>	kaori kan
46 18. 87	niol <上>	kaori <上> kan (香が訛つたカザリ)

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	268	(B) 除いた共通語	
項目名	句(香) 088	(C) 除いた特殊語	(2)
におい	038		

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4619.63	nioè <今>	kan <おと> kaoru
4638.43	pioe <共>	
4657.88	pioe <新> …… <今は氷を使うとが多い。>	kaori <古> …… <昔は氷を使っているとが多い。>
4658.42	pioe <新>	[ka:] [古] …… [老人が使う] (039で最初にka:と答えたことから考之ると038で、 <u>現在も使う</u> と考之る日と 思ふ。)
4663.92	niroʔi <少>	kaʔdza <古>
4668.27	nioe <新>	ka …… <氷を多く用いる。>
4677.65	nioe <新>	ka: …… (古い語であるが今も 「e:ka: firu」等と多く 用いられる。)

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >() () は厳密にする。

頁番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	268	(A) 除いた共通語	
項目名	句(番) 038	(C) 除いた特殊語	(3)
	にふい		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4678.71	nioi [新]	ni: NII ⑭
4685.10	pioe (共)	[pi:] → NII ⑭
4686.02	pioe — (改まった発音)	kaori <共> pi: — (自然の話(中)に 生じたこと採用・最も自然 な発音)
4694.26	mioe …… <小学校の頃から使った.>	ka… <若く時は多(い)に使った <子供にはこの方を多く 用いる.>
4697.92	mioe <新>	ka:
5508.16	mioi <新>	kaza funa
5508.43	nioi <新>	hoya <古> kaza
5517.24	nioi <新>	funa

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

頁目番号	地図番号	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input checked="" type="checkbox"/> (B) 除いた共通語 <input checked="" type="checkbox"/> (C) 除いた特殊語	ページ (4)
項目名	句(番) 038		

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5578.71	mioi <新>	ɸuna ɸa°
5528.31	mioi <新>	ka ^d za ɸuna ɸɸɸɸ hoya <古>
5549.32	mioi <新>	ka ^d za
5556.84	pioi <共>	*! kaza
5558.09	mioi <新>	ka ^d za
5558.67	mioi <新>	kaza
5565.12	=oɪ <上>	カサ
5579.10	カサ <川や村においゝこと>	=ɸɪ <うまにおいゝこと>
5579.79	<改・共> =oɪ	=ɸɪ niwoɪ (29)
5584.57	mioi <上>	kaori (63-65)

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

資料番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	268	(B) 除いた共通語	
項目名	句(音) 088	(C) 除いた特殊語	(5)
	におひ 038		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5602.99	nioe <新>	ka <古> <i: ka ma fiteru など 古い人が使った>
5604.28	nioe <共>…… <老人も使う、私も多 く使う、友人に対して使う>	kaori <共> ka
5608.51	kwɕe <要奥に言う> (名詞であり) 0391にも同形記入あり	nioi
5613.33	pioe — <学校へ来たら用いた>	# ka <古> — <幼少頃 ② 使った>
5614.24	nioe <上・共>	ka
5615.20	nioe <新> <上>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	268	B 除いた共通語	
項目名	句(香) 088	C 除いた特殊語	(6)
	カおい 038		

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
56 15.28	mioe (希)	ka <古>
56 15.78	pioe <新上>	ka ㊦ <古<今も使>>
56 24.05	mioe <新>	ka — (これを最初に答えた、 日常これを多く用いると 説明した)
56 26.92	pioi [新?]	ka ㊦ (ii~)
56 31.26	mioi <希>	ka (~ya sira) ㊦
56 33.45	mioi <新>	kā (~suru) (香いする)
56 42.31	mioi <上>	ka ㊦ <~ya sira>
56 46.71	=オイ <新>	=ウヰ NIWEE ㊦
56 67.81	=オイ <少>	=イ <多> NII ㊦

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	268	(B) 除いた共通語	
項目名	におい (香) 038 ^{oss}	(C) 除いた特殊語	(7)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
56 77. 28	カオリ (カオリは文字ことはニオイが普通とのこと、ワリイニオイとか、イイニオイとか)	ニオイ〈普〉
56 78. 59	改字と miɔɔɪ	miɔɔ - NIE
56 80. 34	pioɔɪ 〈新〉	kaza
56 85. 02	pioɔɪ 〈共〉	piɛ: → NIEE (8-9)
56 96. 68	kaori 〈文章語〉	piol
64 07. 28	ニオイ 〈マハム〉	ニヨイ. NYOOI ⁽²⁰⁾ (ニヨ mjo)
64 08. 88	ニオイ 〈上, 共, 稀〉	カガ
64. 09. 00	ニオイ 〈新, 希〉	カガ
64 09. 35	カガ 〈魚やおぼすおとと〉	ニオイ〈木犀や梅のとと〉

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

収録番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (8)
268			
項目多 におい ^多 匂(香) ⁰³⁸ oss			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
64 16.31	kaza <食物 ^た と腐った時の匂を言う>	nioi
64 18.75	ニオイ <新>	カザ <古>
64 19.09	ニオイ <今, 多>	カザ <昔古, 今, 多> カオリ <上, 稀>
64 19.50	?ニオイ <共>	カザ
64 24.20	(kaza) <腐ったことあり> (カザと言わねい ^い いと腐 ^た たるところ 腐 ^た たことあり ^と は、但し、臭い匂、例は下肥 ^た ど ^と に用 ^い るとい ^う 。)	niōi kaōri <上品>
64 24.92	ニオイ (新)	カザ
64 28.76	ニオイ <新>	カザ <古>
64 28.91	ニオイ <上, 希>	カザ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () () は厳密にする。

資料番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	268	(B) 除いた共通語	-
項目名	匂(香) OS*	(C) 除いた特殊語	(9)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6429.65	ニオイ <上.希>	カダ カオリ <上, 共, 希>
6434.57	ニオイ <上> <ニオイの言い方の方が上品で、カザの方は下品な言い方である。>	カザ <下>
6436.33	pioi <新.多>	kaza <古>
6437.07	ニオイ <新.希>	カザ カオリ <新.希>
6438.33	ニオイ <新.共.希.上>	カザ
6439.01	ニオイ <共, 新>	カザ
6439.61	ニオイ <希.共>	カザ カオリ <希.共.上>
6447.08	mioi [雅]	kaza
6447.84	ニオイ <新.上>	カザ
6448.61	ニオイ <新>	#カザ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	268	(A) 除いた共通語	
項目名		(C) 除いた特殊語	(10)
匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6458.26	ニオイ 〈新・共〉	カサ [〃]
6469.77	ニオイ 〈上〉	カサ [〃] カオリ 〈上〉
6474.26	ニオイ 〈新〉	カザ
6474.83	ニオイ 〈新〉 (エエ〜)	カザ 〈希〉 (エエ〜)
6475.32	ニオイ 〈希〉	カサ [〃]
6477.92	#ニオイ 〈新〉	カサ [〃] ・ カオリ 〈希〉
		<p>〈コレラント エエカザ カズル[〃] といふ。 カオリ といふのは 語彙にない。〕</p> <p>自然に名マタ[〃]ことは。 ワレイカオリ といふように使 うのでカザとカオリを わける区別とは考へない。 (カザとカオリの区別は 個人的な諸条件から作りださ すといふ。)</p>

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は罫密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	268	(B) 除いた共通語	
項目名		(C) 除いた特殊語	(11)
匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
64 82.52	nioi 〈新〉	kaza (kazaga suru. kaza ge e: のうにいう。)
64 82.75	〈共〉 nioi	kaza
64 84.78	上. ニオイ 物さ上品にいう人の言葉である。	下. カサ 少いち作言葉である。
64 85.46	カサ 〈カサはものゝちるにおいである。〉	ニオイ 〈おいにおい〉
64 87.66	ニオイ 〈今の若い者が多く使うことは。〉	カサ 〈古い者が多く使うことは〉
64 89.01	ニオイ 〈カサ〉	カサ カオリ 〈最も少い〉
64 91.49	nioi 〈上〉	kaza 〈kaza ga e:〉
64 91.65	nioi 〈上〉	kaza
64 92.11	nioi 〈上〉	kaza

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()〔 〕は厳密にする。

買取番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	268	(B) 除いた共通語	
項目名		(C) 除いた特異語	(12)
匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6501.86	ニオイ 〈少〉	カサ
6519.43	カサ 〈要臭などい。〉	ニホイ (ニオイでなくニホイと発音。) 〈雅〉カオリ 〈まじニホイのこと。〉
6521.17	ニオイ (新)	カサ
6525.75	mioi 〈今の子供はこの形を使う。〉	kaza
6530.23	ニオイ 〈希。上〉	カサ
6534.37	mioi... 〈上品ぶったまい方である。少くとも、私の青年時代にはちうだった。JIIにおいの場合には使わは。〉	kaza... 〈昔からのまい方である。まいにおい、わろいにおい、とちうにも使う。〉
6534.85	mioi — 〈上〉	kaza
6544.72	kaza — 〈要いにおいを使う〉	mioi — 〈まいにおいを使う〉

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

資料番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	268	(A) 除いた共通語	
項目名	句(香) 038	(C) 除いた特殊語	(13)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6546.15	ニオイ 〈莪〉 〈標準語〈オイ〉〉	カサ 〈これおはつうに用いられ〉
6551.20	ニオイ 〈新〉	カサ
6580.06	ニオイ 〈新〉	カダ
6581.68	ニオイ 〈新〉	カダ
6585.83	ka'dza 039 KAZA 舌と臭の区別ある地矣? Sat. 039 的とみとむ。Tok.	木 nioi
6594.67	ニオイ 〈これを使うのは中産階級以上の人達〉	カダ 〈よく反有1マみと、カサカサという。子供の時からカサというのを使ったが、カサと言ったらEのサが1マみと。〉
6609.05	ニオイ (便所のはーと再句1マニオイの答は得た。)	カオリ

要臭とみマ併如。Tok.

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	268	〔B〕 除いた共通語	
項目名		〔C〕 除いた特殊語	(14)
匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
66 11.61	nioi 〈新〉	kaza
66 34.07	nioi 希	kaori
66 35.87	niōi 希	kaori
66 62.38	niōi 上	niŋoi (39)
73 29.57	上, nioi	kaza
73 38.48	新, nioi	kaza 〈近こ317.在り便かたひ 一般に日さうである。〉
73 38.55	nioi 〈新〉	kaza
73 49.86	〈新〉 nioi	kaza
73 49.91	〈新〉 nioi	kaza
73 59.78	nioi 〈不潔物akii〉	kaori 〈花さどにii〉

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

買用番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	268	(B) 除いた共通語	
項目名		(C) 除いた特殊語	(15)
匂(香) 種			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7376.62	nioi 〈共〉	kaza
7381.38	ニオイ 〈新〉	ニウヱ NIWEE (27)
7386.55	nioi 〈両方同くらうに使うが、nioiは 大体 長くない匂いの場合に使う。 例では腐敗したものの場合、nioi と言ひ、kazaと言ひ言わなひ。〉	*kaza
7386.63	nioi 〈共〉	kaza
7401.11	pioi 〈希〉	kaza
7403.16	pioi 〈上〉	kaza
7405.35	kazari (臭いにおいのと云) 39はこれではない Tok.	nioi (臭いにおいのと云)
7411.61	pioi 〈上〉	kaza

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

實用番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	268	B 除いた共通語	
項目名		C 除いた特殊語	(16)
匂(香) <small>ニオイ</small>			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
74 21. 38	nioi 〈共〉	kaza
74 30. 15	上 nioi	kaza
74 30. 80	nioi 〈上〉	kaza
74 31. 13	〈新〉 nioi	kaza
74 31. 82	nioi 〈共〉	kaza
74 50. 20	kaza 〈要いにおいに言う。〉	nioi
75 13. 43	ニオイ 〈希〉	カダ
75 21. 16	ニオイ 〈若い人に多い。〉	カダ 〈少くはつある。〉
	併題? Tok.	
83 15. 46	nioi 〈共〉	kaza (この方が日常生活語だと推定される。)

8

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	268	() 除いた共通語	
項目名		() 除いた特殊語	(17)
匂(香) 088			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
83 25.56	mioi 〈今は mioi を多く使う。〉	kaza 〈昔は kaza を多く使う。E.〉
11 48.59	kabasan	kadza